

県西土地改良通信

第 6 号 平成 27 年 10 月 8 日

発行：茨城県県西農林事務所土地改良部門
(筑西土地改良事務所)
住所：茨城県筑西市二木成615
(筑西合同庁舎 4階)
E-mail：nishinourin04@pref.ibaraki.lg.jp



桜川市市制10周年市民祭で農業集落排水接続推進のキャンペーンを行いました。

桜川市は、平成27年9月27日(日)に桜川市市制10周年市民祭において、上下水道のPRを行いました。併せて県西農林事務所も市と協力して農業集落排水接続推進や農業農村整備事業PR及び、県西産野菜地産地消PRを行いました。

キャンペーンは、農業集落排水接続推進、農業農村整備事業、茨城県産の農産物のPRに関するパネルを見ながらクイズに答えて全問正解すると、県西産のズッキーニや、梨(あきづき)がもらえることから、200名の方に参加して頂くことができました。

参加した方からは、農業集落排水処理施設の役割や、農村の持つ多面的機能について理解できたとの感想が聞けました。

農業集落排水施設・下水道施設への接続や合併浄化槽の整備は、生活環境の改善や霞ヶ浦の水質改善に繋がる重要なものです。県西農林事務所としましても、農業集落排水施設の接続率の向上のため、今後も市が行う接続推進活動を積極的に支援していきます。また、農業農村整備事業についても県民の理解が深まるようPRを進めていきます。

<キャンペーンの状況>



【農業集落排水の接続率向上の必要性について】

桜川市内を流れる桜川は霞ヶ浦に流入していますが、霞ヶ浦は近年アオコが大量発生するなど、水質の悪化が問題になっています。生活排水を適切に処理することで、水質の改善に繋がります。未接続の方は、農業集落排水施設への速やかな接続をお願いします。

- 霞ヶ浦水質保全条例にて、速やかな接続が義務付けられています。
- 施設整備前に、受益者全体から接続する旨の同意を頂いています。
- 生活排水の垂れ流しは、下流で農業用水を利用する方などに迷惑がかかります。
- 未接続世帯が多いと、当初計画に対し使用料収入が大幅に減少し、管理主体である市の財政を圧迫させます。

ご理解の程、よろしくお願いいたします。

